別紙１（第５条関係）

　年　　月　　日

(公社)和歌山県観光連盟会長　様

　　　　　　　　　（申請者）　　　〒

住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団体等名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

代表者職・氏名

和歌山観光ＰＲシンボルキャラクター着ぐるみ貸出承認申請書

次のとおり、和歌山観光ＰＲシンボルキャラクターの着ぐるみを使用したいので申請します。

**・和歌山観光ＰＲシンボルキャラクター着ぐるみ貸出規程を確認のうえ遵守します。**

**・貸出希望期間の在庫は確認しています。**

|  |  |
| --- | --- |
| 催事名 |  |
| 使用目的 |  |
| 使用場所 |  |
| 使用日 | 　　年　　月　　日 ～　　　　年　　月　　日 |
| 一般の来場 | 　　　　　　　　　　　　可　　　　否 |
| 貸出希望期間 | 　　　　年　　月　　日 ～　　　　年　　月　　日 |
| 備考 |  |

＜担当者連絡先＞

担当者（職・氏名）：

電 　話 　番 　号：

Ｆ Ａ Ｘ 番 号：

Ｅ-ｍａｉｌ：

別紙２（第５条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　和 観 連第　　　　　号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　公益社団法人和歌山県観光連盟会長

和歌山観光ＰＲシンボルキャラクター着ぐるみ貸出承認書

承認申請のありました和歌山観光ＰＲシンボルキャラクター着ぐるみの貸出について、下記のとおり承認します。

　つきましては、申請書の内容と貸出規程を遵守のうえ、ご使用下さい。

記

１　使用目的

２　使用日時　　　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日

３　使用場所

４　貸出期間　　　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日

５　備　　考　　着ぐるみ引き渡しについて郵送を希望する場合は往復送料は申請者負担とし、貸出期間初日の前日（週休日、祝日及び年末年始を除く。）正午までに発送依頼の電話を観光連盟におこなってください。

電話がない場合は発送できない場合があります。

別紙３

**着ぐるみ使用上の注意**

（１）着脱するとき

　　ア　着脱の際は、着ぐるみを汚損しないよう清潔なシートの上で行うなど、細心の注意をもって

取り扱うこと。着ぐるみは白い部分が多く、特に汚れが付きやすく目立ちやすい生地になって

います。

　　イ　着ぐるみは、内蔵するファンにより発生するエアで膨らませて使用するため、ファンの運転

　　　のためのバッテリーとファンをつなぐケーブルが脱落・損傷しないように注意すること。

　　ウ　バッテリーの充電残量が十分あることを確認してから着脱すること。使用日ごとに、使用開

始時１００％充電されていることが望ましいが、バッテリーの充電能力低下を防ぐため、使用

の都度充電することは避け、使用途中の充電はバッテリー残量が概ね４０％以下になってか

ら行うこと。

　　エ　着ぐるみ内部は、ファンによる風が常時発生しているため、冬季は厚めの衣服を着用するな

　　　どして対応すること。

　　オ　着ぐるみの足部分内部はスリッパ状になっており、土足での着用はしないこと。

　　カ　関係者以外（特に子ども）の前で絶対に着脱しないこと。

（２）活動するとき

　　ア　着ぐるみを汚損・破損しないよう細心の注意をもって取り扱うこと。

　　イ　雨雪の下では原則として使用を控えること。なお、使用中に雨雪となった場合は、速やかに

使用を中止すること。

　　ウ　足下の視界が悪いため、活動の際は、安全対策として必ず誘導係を付けること。また、小さ

　　　い幼児等にぶつかったり、倒したりするおそれがあるので、急に振り向いたり、急に走り出す

ことは避け、転倒にも十分注意すること。

　　エ　激しい動きをするとバッテリーとファンをつなぐケーブルが外れるなどして着ぐるみがし

ぼんでしまうおそれがあることから、常に注意して行動すること。

　　オ　着ぐるみ内部はエアが常時送られてくるため、熱はこもりにくくなっているが、長時間着用

すると気分が悪くなることがあるので、適宜休憩や水分補給を行うなど十分な対策をとり、無

理のない着用をすること。連続使用は最長でも３０分程度が望ましい。

　　カ　着ぐるみ着用時は絶対に声を出さないこと。ジェスチャー以外でわかぱんから何らかのメッ

セージを伝える必要がある場合は、誘導係や司会者等が代弁すること。

　　キ　タスキは必ず着用することとし、原則左肩からのななめ掛けとすること。

（３）使用後

　　ア　汚損または破損箇所がないか必ず確認すること。

　　イ　目に見えるほこりや汚れなどを可能な限り落とし、消臭スプレーで消臭し、風通しの良い場

所で十分乾燥させてから返却すること。

　　ウ　汚損・破損または部品を紛失した場合、直ちに貸出機関に申し出ること。

（４）その他

　　ア　輸送や保管の際には、専用の収納袋に収め、型くずれしないよう、取り扱いに十分留意すること。

　　イ　頭部を持つ際は絶対に耳だけで持たないこと。